
CHALLENGED ちゃれっ子通信

発行：2007年12月1日
第14号

第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごやを終えて



9月23日に全国ボランティアフェスティバルがあり、チャレンジも知多ブロックの会場となった日本福祉大学の12号館で分科会を行ないました。遅くなりましたが、報告をしたいと思います。

分科会では、学生、親さんの立場としてそれぞれ感じたことを交流する際に、様々な意見が飛び交いました。特に親さんのホンネを聞けて、これから支援する際に学生としてどうしていけばいいのか考えるいい機会になりました。

夕方からチャレンジ事務所で行なわれた交流会では、予想以上の人数が集まりました！植田ファミリーの演奏は本当に癒されました。たくさんの人と交流ができ、楽しいひと時を過ごせたと思います。

ボランティアフェスティバルという催しに対してあまり想像がわからず、始めは分からないことだらけで正直不安でしたが、だんだんと意見も出てきて当日に向けてそれぞれの役割を責任持ってこなすことができました。

また、企画ボランティアも増え準備を活発に進めることができたと思います。ボランティアフェスティバルの企画や準備を通して、これからもチャレンジで行なう企画などを自分たちで意見を出し合って進めていけたらいいと思います。





利用者の声★

鈴木阿紀子さん



鈴木さんの紹介

半田養護学校の高等部に通う三年生。絵を描いたり、物を作ったりするのが大好き。手先の器用な方です。とにかく、いろいろなことに興味を持って挑戦してみる方で、「痛い足ツボのコース」も、我慢して歩ききってみるほど、なかなかのチャレンジャーでもあります。今回は、そんな鈴木阿紀子さんの魅力を紹介したいと思います。



Q1、お家では、どのように過ごされていますか？

ディズニー映画のビデオを見るのが大好き。歌を何回も見ているうちに、ぱっちり覚えていて、すごく上手に歌ってくれたりもします。

Q2、ヘルパーとどこに行くのが好きですか？

ショッピングセンターにビデオや本を買いに行ったり、動物園、科学館なども好きです。最近では、プールも行って楽しんでいます。

Q3、チャレンジドのヘルパーを使って2年になりますが、この2年間で阿紀子さんが変わったところはどんなところですか？

とにかく、電車に乗ってお出かけすることが大好きなので、ヘルパーさんが来ることを伝えると楽しみに待っています。いろんなところに行けるのはもちろん、電車の切符の買い方や、改札の通り方もとっても上手になったので、ヘルパー以外と出かける時も、スムーズに出かけられます。

Q4、今年で養護学校を卒業されますが、卒業後はどんな生活になりますか？

卒業後は、南知多のすいせんひろばに通う予定。実習もがんばることができたので、不安はありません。自宅近くの駅から出ているバスに乗って、ゆくゆくは一人で通勤できるようになるといいなあ、と考え中。

◎◎ ヘルパーさんより ◎◎

阿紀子さんとは、私が大学2年の秋からの付き合いになります。
これまでに水族館や動物園、セントレアなどに何度も行きました。
阿紀子さんと出掛ける日はなんだか楽しいことがいっぱいです。
中でも電気の科学館で、自分の顔写真を何度も何度も撮り直して、出来上がった写真は阿紀子さんの目のアップ！そのときは二人で笑ってしまいました。いつものんびりマイペースな阿紀子さん、また一緒に出掛けようね。

小野由香さんより



↑鈴木さんが書いたお母さんの絵

★日中一時支援お試し事業の報告

放課後の障害を持ったお子さんのお預かりのイベントを6月に始めて、半年になろうとしています。夏休みをはさんで、ずっと参加して下さっている方もいて、チャレンジドでの過ごし方が、だいぶ決まってきたのではないのでしょうか。始めは落ち着くスペースにすることが多かった子も、興味があるときは他の子と関わってみることもあったり、少しずついろんな顔を見せてくれるようになりました。

また、初めて参加をして下さっているお子さんも少しずつ増えています。チャレンジドの人も、チャレンジドの場所も初めてなので、慣れることができるかなと心配もあると思いますが、ゆっくりあわせて、まずは楽しい雰囲気を感じてもらえるといいな、と思っています。

おためしイベントへの申し込みが多くなってきましたので、大変ありがたいことですがその反面、一部の方にお断りせざるを得ない状況も出てきて、ご迷惑をおかけしています。

これからもこの場所で一人でも多くの方のたくさんの楽しい思い出がつくっていったら、と思います。

○さて、ここからが美浜町と一緒にどうしたら日中一時支援をはじめられるか、考えていかなければというところです！そこで、みなさんとも一緒に、日中一時支援について勉強していきつつ、制度として早い段階で実現できるよう、どうかお力をかしていただければ、幸いです。

おためし日中一時支援 参加者状況

	6月	7月		8月			9月	10月	11月	
参加者人数	5人	2人	5人	4人	5人	5人	4人	1人	6人 (1人)	6人 (2人)

()は、お断りをした人数



日本財団からガラス戸の改修助成されます！

日中一時支援で使う、畳スペースと庭を区切っている大きなガラス戸が、子どもがぶつかったら危険！というご意見をいただきました。やはり、チャレンジドはこれから子どもたちの居場所となるので、安心して遊べる場所にするためにガラス戸を割れにくい丈夫な物にするために、日本財団の助成金を申し込みました。その結果、84万円の助成金をいただくことができました。その金で、ガラス戸の取り替えと、防寒対策の2重とびら、火災報知器を設置させていただきました。

ご協力していただいた皆さん、ありがとうございました。



AED講習会開く。



10月20日にヘルパー研修をしました。

テーマは救急法についてです。

参加者はヘルパーさん7名に、親御さん2名と、事務局員で総勢11名の参加がありました。知多南部消防署のベテラン3人グループに、丁寧に教えていただくことができ、みなさん、真剣な表情で講習に取り組みました。人工呼吸の仕方や、AEDの使い方を勉強して、参加者からは、消防士さんもびっくりするくらい、たくさん質問が飛び出しました。

普段、ヘルパーに入っているとき、いろいろな事態を考えて、もしもの時に動けることは、とても大事だと改めて実感できた講座でした。親御さんと一緒に勉強して高めあっていけるのも、とてもうれしいことですね。参加してくださった皆さん、ありがとうございました。

また、チャレンジドでは重度訪問介護講座を開催して、新しいヘルパーさんの養成もしています。次回は1月の予定。興味のある方は、ぜひチャレンジドまでお問い合わせください。

参加したヘルパーさんの感想より

重度訪問介護の研修をうけて福祉を学ぶ学生は最低限知っておかなければならないようなことを学びました。私は今まで曖昧な知識でボランティアやサークルなどの活動をしていましたが今回の研修をきっかけに支援に対する意識も変わったし、自分にとってとてもプラスになった研修でした。

車いすの経験も健常者側からは気付きにくい危険な点など自分が普段の生活でどれだけ障がい者に危険な思いをさせているかを知りました。救急法の研修では今回身につけた知識を実際の場面で発揮する機会はないほうがいいのですが、もしあったとき一人の命を助けるためにAEDの使い方、自分がなにをしなければいけないのかなどいろいろ考えさせられた研修でした。



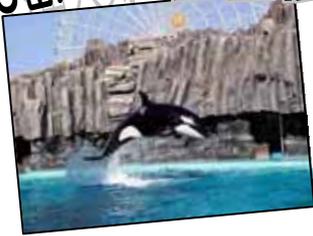
発表! 移動支援の行き先BEST3

チャレンジドでは、いろいろなサービスを行っていますが、**学齢期の方にも、働いている方にも人気なサービスが、移動支援・行動援護**です。移動支援や行動援護を使って、楽しい余暇を過ごして、また新しい1週間のスタートになるといいですね。行き先は、どこでもいいので、その方にあった楽しい場所に出かけていくのが一番だと思いますが、「いつも迷ってしまってなかなか行き先が決まらない」、「いつも行っているところの他にどこかいいところはないかなあ?」などと考えている親御さんも多いのではないのでしょうか?そこで、今回はチャレンジドの利用者さんがよく行かれる、**人気なスポットを挙げてみたい**と思います。

・まず、入場してすぐのところに、大きな水槽があって、光に水が反射してゆらゆらしているのが、床一面に映し出されてとても不思議な空間で、その光を見ているのが好きなお子さんも多いです。イルカショーの時間も調べておけば、さらに楽しむこともできるかも!?

名鉄と地下鉄を乗り継いで行かなければならないので、少し遠いですが、入場料は手帳を持っていれば介助者と二人分が無料になります。昼食も、近くにラーメンやファーストフードのお店がいっぱいあるので、すぐに食べられます。

3番人気! 名古屋港水族館



・年中入ることのできる温水プールと、温泉が一緒になっていて、水の好きな方にはオススメです! 身体に障碍のある方でも大丈夫。プールにはスロープがついていて、貸し出してもらえ防水の車いすですそのままプールの中に入って行くことができます。泡の出るお風呂や、足の裏を刺激する歩くコースなどもあり、感覚的にも楽しめると思います。ウォーターライダーにも挑戦できるかな!?

また、プールには入れない方でも、ながい散歩コースがありますので、気候のいい時期にはお散歩もオススメです。ちょっとしたアスレチックを楽しんだり、大きな大仏の近くまで行けますよ。近くにはアピタもあって、お昼ご飯は、マックやラーメンなどいろいろ選ぶことができます。

1番人気! しあわせ村



2番人気! セントレア

・お天気や、季節を問わず、行けるのが魅力です。休みの日はやっぱり少し、人は多いですが、ディズニーグッズやキラキラのアクセサリーを売っているお店、雑貨を売っているお店、ハワイなお店、本屋さんなど、いろいろなお店があって、いろいろ見て回るのも楽しいです。また、食べ物やさんも、じっくり選べます!

4階のデッキからは、出発前や帰ってきた飛行機を間近で見ることができ、乗り物が好きな方にもたまらないです。大きな飛行機に、びっくり!!

内海と河和から、本数は少ないですが直通のバスも出ています。



知多半島は、気軽に楽しめる場所があります。どんどん外に、でかけてみましょう! きっとそこには、新しい発見があります!



その他には、、半田ふれあいプール・東山動物園・ビーチランド・白砂の湯・青山の湯・コロナのカラオケ・ボーリング・半田雁宿公園・熱田イオン・名古屋市科学館・ユニバーシティ・植大のアピタ・半田の図書館と科学館などなど…。

海水浴・チャレンジド

海水浴は、季節限定！海の家としてチャレンジドを使うもよし、チャレンジドの場所に慣れるためにヘルパーと一緒に来てみるのもよしです。

塩と健康の館やナチュラル村

まずは地元を楽しもう、
と言う方にはいってき
バスの旅も。

常滑焼き散歩道

季節のいいときには、おもしろい焼き物に触れながら沢山歩いてみては。予約しておけば、ろくろ体験もできます。

美浜オレンジロード

奥田駅と河和駅の間の山道をひたすら歩いて二時間半！途中には、ジョイフルファームなどもあって、昼食も食べられます。途中でいってきバスに乗って帰ってもこられますよ。

喫茶店

少しだけ時間がある方は、近所の喫茶店もたまにはいいのでは。地域の方との意外な交流もできることもあります。

電車満喫コース

乗ってよし、見てよし！
たまには特急に乗ってみ
るのも特別！です。

お祭りやイベントに参加

お祭りは、なんと言ってもわくわくします。その時にしか楽しめない、地域のいろんなイベントを調べて参加してみるのもいいですね。

まだまだ、書ききれないほどいろんな場所がありますが、やっぱり仲良しになったヘルパーさんと出かける、ということが一番なのかもしれません。安全に楽しく関わらせていただけるよう、これからも努力してまいりますので、今後ともよろしく願います。

イベントの秋！みんなで楽しみました！

はんだ山車祭り・・・・・・・・・・・・・・・・

- ・ 10月6日(土)に開かれた5年に1度のはんだ山車祭りへ、ピア座談会メンバーで、出かけました。

秋晴れの空の下、お祭りの熱気にもまれながら、山車の迫力を感じてきました。



初めて会う仲間、久しぶりの仲間もいて、和気あいあいと、よい交流ができました

名古屋シティハンディマラソン・・・・・・・・・・・・・・・・

10月21日(日)第23回名古屋シティハンディマラソンが開催され、今年もチャレンジドのメンバーが参加してきました。今回マラソンに出たのは、初出場で、意外に本気のMくん&伴走のTくんペア、季節はずれのサンタクロースになった理事長の辻さん&体育会出身の瀬崎くん、電動車いすで、今年も笑顔で出場の田中さん、加藤さん&武藤さんのさわやか女性ペア。秋晴れの空の下、みんな思い思いに走り、さわやかに風を切って、楽しんでこられたよう。サプライズ！な歴史も更新されました。

辻さん&瀬崎くんペアが、何と、介助つきレースの部で、見事「1位」に入賞！8年目にして、表彰台に上ることが出来ました。来年も、ぜひ、みなさんで出場&応援に行きましょう！



美浜産業まつり ~ボランティアフェスティバルコーナー・・・・・・・・・・・・・・・・



11月11日(日)に「みはま産業まつり」が総合体育館にておこなわれました。チャレンジドは、美浜社会福祉協議会と町内のボランティアグループと共に「ボランティアフェスティバルコーナー」にて、ボッチャ(障害者スポーツ)の体験を行いました。当日は、子どもからお年寄りまでが、ボッチャの楽しさを満喫していかれました。なお、この運営には学生ボランティアの4人が1ヵ月間かけて、企画運営をして頂きました。

活動のあゆみ

9月

- 4日 DPI世界会議（～9日）
- 14日 師崎中学校福祉実践教室
- 22日 全国ボランティアフェスティバル準備
- 23日 全国ボランティアフェスティバル
- 25日 重度訪問介護従事者研修（～28日）

10月

- 1日 ガイドヘルパー実習生受け入れ（～19日）
- 3日 日間賀中学校福祉実践教室
- 6日 半田山車まつり
- 10日 福祉有償運送事業者連絡会
- 14日 豊浜フリーマーケット
- 18日 知多信用金庫夢サポート
- 20日 ヘルパー研修
- 21日 名古屋シティハンディマラソン
- 24日 福祉有償運送運営協議会

11月

- 6日 点字プロジェクト開始
- 8日 日本福祉大非営利組織論講師
ボランティアミーティング
- 10日 美浜町ボランティアフェスティバル準備
- 11日 美浜町ボランティアフェスティバル
- 20日 上野間小学校福祉実践教室
- 21日 日中一時支援試行事業
- 23日 ワインフェスタ2007
- 24日 Tサポート学習会

5月～7月 活動の記録

居宅 介護	身体	家事	重度 訪問	行動 援護	移動支援 (身無)	移動支援 (身有)	総派遣時 間
8月	110	23	532	29	22	32.5	748.5
9月	90.5	20	562	18	23	14.5	728
10月	93.5	22	688	17	18	19	857.5
11月	89	24	652	19	24	24	832

(単位：時間)

福祉有償運送	8月	9月	10月
乗車距離・キロ	358	158	199
乗車時間・分	680	180	370
利用回数・回	13	7	13

豊浜フリーマーケットに出店



10/14(日) 改修のための資金集めの活動として、豊浜フリーマーケットに出店しました。皆さんから、たくさんのバザー用品のご寄付をいただき、本当にありがとうございました。愛着のつまった子供服、食器や日用品、お花・・・等々、いただいた物品に、皆さんの期待を感じながら、初のフリーマーケットにのぞみました。当日は、売り子と一緒にやってくれた方もおり、とても心強い応援でした。おかげで売り上げは、予想以上の「11,410円」となりました。お店に来てくれた人たちに、チャレンジドの存在を知ってもらおう機会にもなり、今後も、こうした場にどんどん参加していきたいと思えます。

改修資金集めプロジェクト「わいわい基金」

チャレンジドを誰もが使いやすいバリアフリーな拠点にし、日中活動を行うための、改修資金集めプロジェクト「わいわい基金」を立ち上げました。バザーの売上金や、寄付金などを基金に積み上げ、改修資金をねん出していく計画です。お金や物品の寄付、バザーのお手伝い、資金集めのアイデアなど、より多くの方に、色んな形でご協力いただくと幸いです。どうぞよろしく申し上げます。
(詳しくは、別紙にて案内させていただきます)

お礼と報告 ~ Many Thanks ~

ご寄付ありがとうございました！

寄付・バザー用品の提供

(片岡直樹さん、久野泰資さん、広野さち江さん、松本千津子さん、平山善乙さん、奥村賢一さん、植田繁さん、鈴木純子さん、竹内誉樹さん、森浩二さん、大崎健司さん、山田一夫さん、堀江代三さん、糸川由紀子さん、植松貞夫さん、濱中さん、他)

寄付金(松下典子さん 石川満さん)

会員・賛助会員加入のお礼

折谷佳美さん 荻田晋作さん 坂田義太さん 石川満さん 家田卓佳さん

【発行】
特定非営利活動法人
チャレンジド

編集責任者：藤垣 直也

〒470-3233

美浜町大字奥田字儀路272番地

TEL/FAX 0569-87-6727

E-mail: npochallenged@y2.dion.ne.jp

土壁のささやき

チャレンジドの古民家再生もゆっくりではありますが、皆様のお陰をもちまして、少しずつすすんでおります。1月11日は「ジャスコ半田店」でお買い物した際は、黄色いレシートキャンペーンを行っていますので、チャレンジドBOXに「レシート」をいれて頂ければ幸いです。2008年もよろしく申し上げます。(な)